

どうして油を流してはいけないの？

しょうがっこう ねんせい りこ なつやす かあ
小学校4年生の莉子ちゃん。夏休みということで、お母さんとい
っしょに初めてのお料理にチャレンジしてみました。大好きなから
あげをおいしくつく した りこ だいまんぞく
莉子ちゃんは大満足。

りこ
莉子ちゃん：「からあげおいしかったね！ これからもいろいろなお
りょうり つく
料理を作ってみたいな。」

かあ
お母さん：「おいしくできてよかったね。でも、お料理は作るだけで
お だい
は終わりじゃないのよ。テーブルを台ふきんでふいたり、しょっき あら
ったり、お片付けも手伝ってね。」

りこ
莉子ちゃん：「うん、わかったよ。じゃあまずは、からあげに使った
あぶら
油をシンクに流してっと…」

かあ
お母さん：「ちょっとまって！ あぶら なが
油を捨てるときは、新聞紙やペーパータオルなどで吸い取るか、油
あぶら す しんぶんし す と あぶら
を固める薬剤を使って、燃えるゴミとして捨てるんだ。」

莉子ちゃん：「へえー。そうなんだ。どうして油をシンクに流してはいけないの？」

お母さん：「シンクから流れた油は下水道管につながっていて、冷やされることで固まってしまうの。そうすると下水道がつまったり、いやなニオイが発生したりするの。」

莉子ちゃん：「大変だね。ほかにはどんな理由があるの？」

お母さん：「下水道管は海や川につながっているから、流れた油が海や川を汚してしまうことにつながるんだ。そうすると、海や川にいるお魚などの生きものがすめなくなってしまうんだよ。」

莉子ちゃん：「それはかわいそう。みんなが気持ちよく暮らしていけるように、油はシンクに流さないようにしないとね！」

以上